

平成 27 年 7 月 12 日 執行
越生町議会議員一般選挙

越生町議会議員候補者選挙公報

越生町選挙管理委員会

皆様の声を町政に届けます！

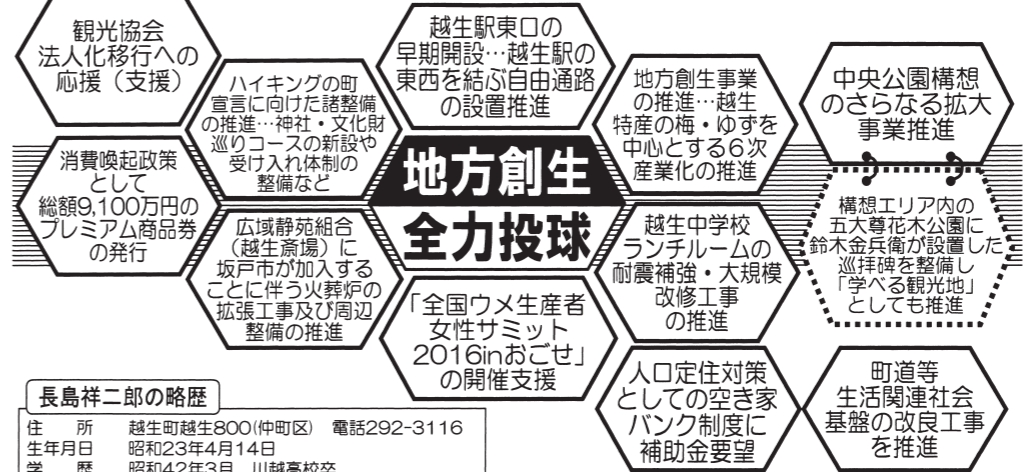
1. 地域コミュニティのサロン活動やネットワークの絆をさらに深め、広げていく仕組み作りをします。
2. 農業・産業の振興について様々な技術や成功例を共有し、町全体に広げていくための仕組み作りをします。
3. 生きがい作りを大切にします。何歳になっても社会参加でき経済的にも収入を得ることのできる仕組み作りをします。

プロフィール 昭和24年越生町に生まれる。
越生中学校、川越農業高校卒業
全国農業協同組合連合会(全農)
35年間勤務、退職後農業
元民生児童委員、現区長



金子こうじ

町を元気にするための事業を長島祥二郎は推進します！



長島祥二郎の略歴
住所 越生町越生800(仲町区) 電話292-3116
生年月日 昭和23年4月14日
学歴 昭和42年3月 川越高校卒業
昭和47年3月 法政大学卒業
職歴 現在に至る
平成3年7月越生町議会議員 連続6期当選
越生町議会前議長
埼玉県町村議会議員 元副会長
越生町農工商会副会長
越生町交通安全協会支部長
越生町14社氏子総代会 会長
越生みどり幼稚園元理事

長島祥二郎は 皆様の生活に直結する町議会を目指し、気軽に話せる良き相談相手、代弁者となり、住み良い町づくりに全力投球で頑張ります。

経 験 行 動 力
実 績 実 行 力



ながしま しょうじろう
長島祥二郎
越生町越生八〇〇(仲町区)

ふるさとが ふるさどで あり続けるために……「越生らしさ」のまちづくり

教育環境の整備と充実

※郷土を守り維持してゆくためには、優れた人材の育成と輩出が欠かせません。勉強や運動で梅小・越小・越中の生徒が埼玉トップクラスの成績を上げられるよう教育環境の整備と充実を努めます。

町なが再発見・新たな賑いの創出

※町内各所に残された豊富な歴史的遺産、文化財を活かした「見て学ぶまち歩き」を提案し、県道沿いに新たな賑いを創出します。

投票率UPで町おこし

※県下有数の高い投票率は、町民の自治意識の高さの証明です。高い投票率を町おこしにつなげます。

東口開設に伴う将来プラン

※駅周辺100m以内に高齢者にとって利便性の高い施設が集中する特徴を活かした「まちづくり」を提案してゆきます。

【多世代交流型コンパクトシティ】
過疎、高齢・少子化、医療、空き家等、これからの日本の問題を解決するモデル地区にできる可能性があります。



無所属
木村正美
きむらまさみ
越生町如意六九三三

越生再生 熱気 活気 元気 宣言

1 熱気と活力に満ちた「まちづくり」

- 地元企業のPRに力を注ぎ、商店街に熱気を取り戻し、まちの再生を目指します。
- 新産業・寄居街/バイパス沿線の企業誘致を積極的に進め、働きやすいまちを目指します。

2 観光越生の復活を目指した「まちづくり」

- 新たな観光資源の発掘と観光客流入取組をつくり、にぎわいのまちを目指します。
- 花火とお祭りをつくりだす越生まつりの壮大さを全国へ発信し、元気のまちを目指します。

3 高齢者にやさしい「まちづくり」

- 地域福祉ネットワークの確立、安心して暮らせるバリアフリー社会のまちを目指します。
- 地元を元気に、埼玉大・日高国際医療センターと連携を強化した安心医療のまちを目指します。

4 子育て支援・女性にやさしい「まちづくり」

- 女性が安心して働ける場所の確保に努め、暮らしやすいまちを目指します。
- 保育所の充実や障害児を支援する施設整備のためのまちを目指します。

5 安心して暮らせる「まちづくり」

- 地域の安全安心を守る消防団の充実、自主防災組織の確立したまちを目指します。
- AEDの設置で、観光客を始め誰もが安心して暮らせるまちを目指します。

プロフィール
●1953年9月生まれ B型
●県立飯能高校卒業
●明星大学人文学部経済学科卒業
●元越生町ゴルフ連盟会長
●元越生小学校PTA会長
●元越生町連合PTA会長
●元越生町議会副議長
●監査委員
●坂戸地区衛生組合協議会議員
●西入間広域消防組合議員
●総務建設常任委員会委員長

貴重な経験を生かし、越生の街づくりのためにしっかりと働きます。



保守系無所属・田島孝文
田島ふたみか

人口減少をくい止め 里山の時代を先取りする

わたしのモットー

議員は知恵をしばり汗を流してナンボ！

プロフィール
・昭和32年越生町生まれ
・県立川越高校卒業
・立教大学中退
・元チャンピオン進学塾塾長
・越生東二区区長
・越生町区長会長
・おごせ寺子屋の会代表

- ★越生駅東口開設の早期実現
- ★健康長寿のまちをつくる
- ★子育て世代に優しいまちをつくる
- ★教育のまちをつくる
- ★「東京に一番近い里山おごせ」を町ごとブランドに



水沢つとむ

活力ある地域づくりを

越生町公明党の実績

- 小学校にミストシャワー・エアコンを設置
- 子ども医療費窓口払い無料化
- 子どもたちの読書通帳を導入
- 健康マイレージ実施
- ジェネリック医薬品の利用促進で医療費低減

越生町のために働きます

- 地域の防災・減災、防犯対策を実施
- 地域包括ケアシステムの構築
- 高齢者に活躍の場を提供
- しょうがい者の相談支援強化
- 女性が安心して暮らせるまちの実現

プロフィール
昭和26年沖崎生まれ、創価大学教育学部卒業
家庭/夫と子供2人の4人家族
趣味/スタンドグラスのラフ作り
越生町議会議員1期/党総支部長
広域福祉総合協議会議員
コトバンクの安心通信員



ミヤジマ
宮島サイ子
公明党公認

一人ひとりが主役で笑顔のこぼれる町に！

愛と勇気と情熱の 池田が取り組む 7つの挑戦

- 大好きな越生町のため 一つ一つ全力で取り組みます！
- 越生を担う次世代育成の取り組み 主な施策：若者向けの空き家改修費の補助
- 子育て支援のさらなる強化 主な施策：保育士の配置基準を町独自に見直す
- 梅園小学校の児童減少問題及び、コミュニティースクール導入 主な施策：地域の交流を、今後の梅小運営を考慮する
- 小中学校二学期制の検証と分析 主な施策：進路の不利にならないようしっかりとチェック
- 梅園コミュニティ館の継続的有効活用 主な施策：周知徹底のためのHP、広報等の充実
- 高齢者・弱者のための町独自の施策 主な施策：敬老会のさらなる充実/いつでも集える場所を増やす/福祉作業所へ町の支援強化
- 女性農業者の推進 主な施策：越生産「女性特産品」の広げ

プロフィール
1949年10月生まれ
岩手県立山田高卒
東京女子体育短期大卒業
若手団体出場(バレーボール)
埼玉県公立小学校教諭 歴40年
認定子育てアドバイザー
趣味、裁縫 スポーツ観戦



「届けます！あなたの思いを町政に」
池田かず子
無所属

住みやすく、力みなぎる越生町

雇用の確保	企業誘致を進め雇用の場の確保	お年寄りの支援	介護と医療が連携してお年寄りを支える体制づくり
農業支援	有害獣対策を強化直売場の拡充	向上心を育てる教育	教員の研修や特色ある教育により教育のレベルアップ
身近な道路の適切な管理	歩道、車のすれ違いスペースなどの整備	子供たちを守る	防犯パトロールの強化

プロフィール

- 昭和26年3月 越生町上野に生まれる
- 昭和44年3月 埼玉県立松山高等学校卒業
- 昭和48年3月 千葉大学文学部卒業
- 昭和48年4月 埼玉県庁に採用される
- 昭和59年4月から2年間日高町(現日高市)企画財政課長として派遣される
- 平成3年4月から2年間名栗村(飯能市と合併)助役として派遣される
- 平成23年3月 埼玉県庁を定年退職

地域のため越生町のために全力で働きます。



岡部 やすお

子ども・若者・高齢者が大切にされる町を！

実現めざしてがんばります

- ◆ 国保税、介護保険料の引き下げ
- ◆ 学校給食費の無料化
- ◆ 中小企業を支援し、地域経済の活性化
- ◆ 若者の定住促進
 - ★ 町営住宅を改修し、環境整備・入居条件を緩和
 - ★ 民間アパートへの家賃補助
 - ★ 新婚カップルへの減税
- ◆ 住民の足の確保

戦争法案に反対します

36年間、常に「弱い者の立場、町民の立場、住民こそ主人の立場」で発言、行動してきました。また、毎週越生民報「おっべ」を発行し、町政をお知らせし続けてきました。

「平和が一番、子育てするならば越生」と言われるよう、新鮮な気持ちでがんばる決意です。「支援」「協力」をお願いします。

- 1947年生まれ
- 県立松山高校
- 元新電元工業(株)労組執行委員
- 社会福祉法人かえで理事
- 1979年初当選
- 越生町議会議員9期、元議長
- 現在、広域静苑組合議長・議会運営委員長
- 家族 妻
- 趣味 バンド歴49年



日本共産党
かんべ 光治

女性の視点で

住みよいまちづくり

- ① 元気で活力あるまちづくり
- ② 安心・安全に暮らせるまちづくり
- ③ 防災に強いまちづくり
- ④ 自然を生かした観光のまちづくり
- ⑤ 商業・工業・農業の発展に努力します

全力投球で町民のみなさまのために働きます

宮崎さよ子のプロフィール

- 県立川越女子高校卒業
- 平成23年 越生町議会議員に当選(仮職)
- ・ 総務建設常任委員会委員
- ・ 越生町都市計画審議会委員
- ・ 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合議会副議長
- ・ 越生町交通安全協会評議員



宮崎 さよ子

新井康之 皆様と(ともに考え)(ともに働き)(ともに創る)の信念

◎安心して暮らせる越生町を目指します。

- ① 出産・子育ての負担を減らし、安心して生活できる制度の拡充と整備。
- ② 将来の郷土を担う人材の育成と質の高い教育環境の整備。
- ③ お年寄りや障害を持つ方が安心して暮らせる福祉の充実。

◎産業基盤の整備に取り組みます。

- ① 商・工・農の振興策を提言。実現に向けた制度の拡充。
- ② 梅のブランド化の推進と栽培技術の改良。
- ③ 農産物の販売促進と六次産業化を検討。
- ④ 女性の活躍を促す施策の提言と活躍できる場の整備。

◎越生の「宝」を磨き町づくりに活かします。

- ① 恵まれた自然や優れた歴史的文化的遺産の整備。
- ② 梅林園内の「福寿草園」のさらなる整備・拡充。
- ③ 観光資源の一層の充実と新たな観光資源の発掘。

《新井康之の略歴》
昭和19年7月生まれ
昭和32年3月 梅園小学校卒業
昭和35年3月 梅園中学校卒業
昭和38年3月 県立川越高校卒業
昭和42年3月 日本大学法学部卒業
平成23年7月 越生町議会議員に当選(2期目)

《現職》
・ 越生町議会議員
・ 越生町農業委員
・ 越生町ラジオ体操連盟副会長
・ 日本大学校友会埼玉県支部幹事
《歴任職務》
・ 入間郡町村議会議長会会長
・ 埼玉県町村議会議長会理事

安心・元気なまちづくり



あら 新井 康之

『政策実現に向けて』

越生町のため…町民の声、地域の声を町政にアタック・スタート！
(今できることから未来の子どもたちにつなげる政策)

1. 未来のあるまちづくり。活気あるまちづくり。

- ・ 工業、商業地域の増設と働く場所づくりの検討に取り組みます。 → 新しい場所の設定
- ・ 観光地の整備と働く場所づくりの検討に取り組みます。 → 点から点でなく、結ぶルートで総合的な面への整備
- ・ 農業生産者の生産力アップと販売ルートの確保づくりに取り組みます。 → 若い担い手の育成
- ・ 休耕田の新たな活用方法の検討に取り組みます。 → 休耕田など新たな活用

2. 道路、水路の整備。

- ・ 古くなった舗装の打ち替え、補修の検討に取り組みます。 → 先送りすると更なる経費の増大
- ・ 生活道路の新設舗装推進に取り組みます。 → 道路幅に関係なく生活重視

3. 健康増進のため、安全に歩ける遊歩道の整備推進、高齢者の健康づくり。

- ・ 越辺川を再生し高齢者も活用できる遊歩道の整備で健康づくりの推進に取り組みます。 → 歩くことで健康維持管理
- ・ 安全を確保するための、道路照明の推進に取り組みます。 → 夜間の安全対策
- ・ 住民の声を反映させた福祉とサービスの検討に取り組みます。

4. 越生町の未来をつくる若い世代の育成と環境づくり。

- ・ 子どもたちと安全に楽しく散歩できる環境づくりに取り組みます。 → 地域の活性化は子どもたちから！
- ・ 町、地域、社会づくりと子どもたちが安全に遊べる場所づくりに取り組みます。 → 公園の管理、整備と防災整備

5. 未来の越生町のため町民と力を合わせ！

- ・ 美しい里山、緑の保全、環境と土地利用の推進に取り組みます。
- ・ 雇用の確保が期待できる土地利用、企業誘致の推進に取り組みます。
- ・ 人口減少に対する対策の検討に取り組みます。



宮崎 ますはと 無所属 58才と

みんなの力で生き生きおごせ!

人口減少社会の到来が叫ばれています。

今こそ、地元経済を活性化し、将来に希望の持てる町を創り出さなければなりません。その目標に向かって危機感を持って行動してまいります。

- ◎ 武州唐沢駅の利便性向上と県道の歩道の新設を目指します。
- ◎ 子ども達の安全のためスクールバス導入を目指します。
- ◎ 地元がかせげる農業・観光のため遊休農地を積極的に活用してまいります。

プロフィール

- 昭和28年 越生町生まれ
- みどり幼稚園卒業
- 早稲田大学法学部卒業
- 不動産会社勤務・宅配ピザ店経営などを経て
- 現在飲食店経営



ひるま 比留間 ひとし

投票日(7月12日)の投票時間は午前7時から午後8時までです。

※投票所入場券を各自切り離してお持ちください。



投票日に、仕事や旅行、出張などで投票所へ行くことができない方は、期日前投票による投票をご利用ください。

場 所 越生町役場 203会議室(2階)

時 間 午前8時30分から午後8時まで

期 間 7月8日(水)から7月11日(土)まで

※投票所入場券の裏面に、必要事項をご記入のうえお持ちください。

※越生町選挙管理委員会ではテレホン速報サービスを行います。

電話番号は0180(994)589(午前9時30分から順次更新)

※投票結果及び開票結果については、越生町ホームページに掲載します。(ホームページアドレス) <http://www.town.ogose.saitama.jp/>

プロフィール
昭和23年10月 越生生まれ市立川越商業高等学校卒業
名古屋の繊維物問屋に勤め、商売のノウハウを学び、
昭和45年 浅野野商店に入社
平成23年7月 越生町議会議員に当選
越生町議会副議長・埼玉西部環境保全組合議員
越生町商工会副会長・埼玉みどり幼稚園理事

住みよいまちをめぐす
自然豊かな地で安心して暮らせば、まちづくり
安心して子育て支援のできる、まちづくり
文化・スポーツを推進する、まちづくり

未来への展望
人口減少化におけるこれからの対策としては、町が進んでいる「ハイキングのまち宣言」によって多くの人がまずこの町に来てもらい、越生の良さを知って頂き、さらにこの町に住んでみたいと思ってくることです。また、少子高齢化に向けては、18才まで医療費無料化がすでに進められていますので、子育て世代が働く場所を身近に確保して行くことだと考えます。町の68%が森林であるため林業や、農業にもその可能性を見出し、何ができるか皆さんと考え歩いて行きたいと思えます。



あさの 浅野 くにまさ

7月12日(日)は投票日です。みんなそろって投票しましょう。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、縮小して印刷したものです。